

貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

三共生興ファッションサービス株式会社

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	5,133,779	流動負債	5,319,890
現金及び預金	57,652	支払手形	146,934
売掛金	2,096,682	買掛金	2,064,509
商品	2,542,186	短期借入金	2,390,000
原材料	394,869	未払金	56,114
前払費用	29,163	未払費用	269,600
その他流動資産	15,484	未払法人税等	70,049
貸倒引当金	△ 2,260	未払消費税等	126,313
		預り金	22,828
固定資産	1,151,152	リース債務	83,540
有形固定資産	622,720	賞与引当金	90,000
建物及び附属設備	170,065	固定負債	522,142
器具備品	88,868	繰延税金負債	30,578
土地	212,870	リース債務	206,813
リース資産	150,915	その他の流動負債	100,502
無形固定資産	149,057	退職給付引当金	184,248
電話加入権	12,267	負債合計	5,842,033
ソフトウェア	1,899	純資産の部	
リース資産	134,890	株主資本	408,763
投資その他の資産	379,374	資本金	360,000
投資有価証券	183,802	資本剰余金	241,600
長期貸付金	4,561	資本準備金	180,000
長期前払費用	84,301	その他資本剰余金	61,600
差入保証金	99,700	利益剰余金	△ 192,836
長期預け金	9,118	利益準備金	90,000
貸倒引当金	△ 2,110	その他利益剰余金	△ 282,836
		別途積立金	430,000
		繰越利益剰余金	△ 712,836
		評価・換算差額等	34,134
		その他有価証券	34,134
		評価差額金	
		純資産合計	442,898
資産合計	6,284,931	負債・純資産合計	6,284,931

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券

その他有価証券

時価のあるもの・・・決算日の市場価格等に基づく時価法によっております。(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算出しております。)

時価のないもの・・・移動平均法による原価法によっております。

(2) たな卸資産

総平均法に基づく原価法によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）

定率法によっております。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）については定額法によっております。

また、取得価格が10万円以上20万円未満の資産については3年間で均等償却する方法によっております。

リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売掛債権・貸付金等の債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対する賞与支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

数理計算上の差異は、各会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（5年）による定額法により翌会計年度から費用処理することとしております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(2) 消費税等の会計処理の方法

税抜方式を採用しております。

II. その他の注記

1. 当事業年度の期首以降に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

2. 計算書類等の記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

III. 当期純利益金額 569,823 千円